**地域密着型サービス運営推進会議記録（第2回）**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 施設名 | 社会福祉法人愛心会　花宝 | |
| 施設種類 | 地域密着型特別養護老人ホーム | |
| 開催日時 | 平成３０年　　7月１9日　　　10時　30分　～11時00分 | |
| 会場 | 地域交流室　花笑 | |
| 参加者 | 利用者代表 | 0人 |
| 利用者家族代表 | 0人 |
| 地域住民代表 | 3人 |
| 有識者 | 0人 |
| 高齢者お世話センター | 1人 |
| 市職員 | 1人 |
| 事業者 | 2人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 報告事項 | 現在の利用状況、事例　資料  現在の利用状況について  ≪現在の利用状況報告≫  現在の入居者数は、2つのユニットの人数を合計しまして19名となっております。2ユニットの定員が満員となり、3階にもユニットはありますが夜勤の人数が足りず対応できないので、未定です。3階のユニットについてですが、現在7名程度の申し込みがあります。  入居者の詳細内訳は、76歳～80歳が1名、81歳～85歳が4名、86歳～90歳が9名、91歳～95歳が4名、96歳～100名が1名となっております。  この中での最高齢は98歳で、以前100歳の利用者様がいらっしゃったのですが、入院されているので退所となっております。  入居前の所在についてですが、主に病院からの方が多いです。  介護度3から花宝に入居できますが、そのうち寝たきりの利用者様は6名います。  性別では女性の方が多い状況となっています。  花宝での日中の過ごし方をまとめました。  最初にバイタルチェックを行い、次に入浴、テレビ体操の後、新聞を読むのが午前中の利用者様の過ごし方になっております。  この入浴で使われるお風呂は、3階にある特殊浴槽以外は、一般のお風呂と変わりありません。  テレビ体操ですが、最初のうちは予定には入れてはいなかったのですが、テレビで放送されているラジオ体操の番組を見て利用者様が自主的に取り組み、今では朝の予定に入れるまでになっております。  午後では、まず生活リハビリを行います。しかし、リハビリの専門医がいるわけではなく、利用者様が今できることを出来なくならないようにする、という程度です。  出来ないことは出来ないで、こちらがお手伝いしております。  歩行訓練は、時間がきたらする人もいらっしゃいます。手すりを使ってのリハビリを行っています。  あとは外出です。もし利用者様が花宝に入居される前から病院などに通われているなら、受診の為にご家族の方が迎えに来ることがあります。  お買い物などは家にいるときと変わらない感覚でしています。  散歩などもあるのですが、夏の暑い中ですので控えています。  施設行事は月に1回程度のペースで行っております。この行事で季節を感じていただけるように取り組み、それぞれのユニットでしています。  例えば、夏ですから北の脇の海の家に、行ける方を連れて行ったりしております。この施設行事での外出は利用者様方に大変喜ばれております。  他には主治医回診、訪問歯科医療、テレビ鑑賞や、利用者様が習慣としているなら定期的なお昼寝をしています。  あとは契約時によくある話なのですが、よく「レベルの高いリハビリをして回復できるのか」という質問があります。  あまりリハビリのレベルを上げると、花宝にはいられなくなってしまいますので、出来ることをずっと続けられる程度のリハビリにしております。  利用者様には家にいる感覚で過ごしてもらうために、まだ出来たばかりですが、職員全員で模索し、相手の生活習慣を尊重した接し方を徹底していきます。  何か質問はございませんか？  質問ですが、現在いる男性利用者の年齢はいくつぐらいですか。  男性の年齢はバラつきがあります。  高齢で89歳。若いと76歳。この76歳の方はこの花宝で一番若い方です。  地震が来たときに津波があったとして、3階などには一般の人は避難させてもらえるのでしょうか。  3階にありますバルコニーに上がってもらうのはいけます。  ただ、市からそういった指示がないため、食料や飲み物が出せるわけではなく、あくまで一時的なものとして考えていただければと。  今まで対応に困ったケースはありますか？  認知症の方です。夜の徘徊が多く、とにかく歩いて扉を開き、誤って火災報知器を鳴らしてしまうといったこともありました。  他にはバルーンの管理です。月に1回は変えるようにしているものの、突然詰まってしまったり、タイミングが悪いことがあります。  現在バルーンの方は3名おり、詰まって体に毒が回らないようすぐに対応できるよう注意しております。  現在、夜勤の人数は2，3人で、3つ目のユニットが開き次第もう何名か追加します。夜勤以外にも宿直をする職員がいますが、シルバーの人に入っていただいていることもあるため、気を付けています。  今のところ体調面の問題以外で退所された方はいません。  認知症に段階、ランクといったものはありますか？  あります。認定調査で出ており、介護度とは別として存在します。  そのランク付けは医師だけができ、自分たちでそのランクを変えるようなことはできません。  バルーンの補修などは看護師が行っているのですか。  そうです。介護士は出来ません。  利用者の中で昼夜逆転はありますか？  6月ごろに入られた方で、夜に1時間程度の徘徊がありました。  日を追うごとにその徘徊時間が多くなっていくケースでした。  何時ごろが就寝時間ですか。  午後20：00ぐらいです。利用者様方が完全に寝るのは22時か23時です。  それではまた日程のほどを後日説明させていただきます。  今日は貴重なご意見ありがとうございました。  次回もよろしくお願いします。 |
| 議題  民生委員  民生委員  地域お世話センター  利用者代表  市職員  民生委員  地域住民 |